



第5回

日本GRACE研究会年次大会 IN 沖縄



コンパッションを深く学び 実践に活かす

共苦
し

対話
する

【日時】 2022年**12月17・18日**

【参加方法】 ★現地・WEB配信共に、ボディワークや対話を用いたワークに参加できるプログラムになっております。詳細は、裏面のプログラム概要を御覧ください。

① **現地参加（80名限定）**



友愛医療センター 大・中会議室

沖縄県豊見城市字与根50番地 5

- ・ COVID-19感染予防に配慮して実施します
- ・ 不織布マスク着用での参加をお願いします

② **同時WEB配信（Zoom）**



オンラインでも参加可能！

【参加費】 5,000円

申し込みいただいた方には、後日オンデマンド配信を予定しております。

感染状況等に応じて現地参加者人数、開催形式が変更となる場合がございます。予めご了承ください。

【事前申し込み】 有り（QRコードを読み取り
Peatixよりお申し込みください）

<https://grace2022.peatix.com/view>



【主催】 日本GRACE研究会

第5回年次大会長：笹良剛史・GRACE研究会世話人代表：高宮有介

問い合わせ先：日本GRACE研究会

gracejapan0730@gmail.com

プログラム概要



Day 1 : 2022年12月17日 13:00-17:10頃

オープニング・アイスブレイク

大会長講話：笹良剛史（友愛会豊見城中央病院全人的痛みセンター）

代表世話人挨拶：高宮有介（昭和大学）

体験&ボディワーク：グラウンディング：

シンポジウム 「コンパッションを広く、深く学ぼう」

司会：伊藤義徳（人間環境大学）佐藤寧子（精神看護専門看護師）

話題提供：

浅野憲一（目白大学：コンパッション・フォーカストセラピー）

大宮宗一郎（上越教育大学：マインドフル・セルフコンパッション）

藤野正寛（NTTコミュニケーション科学基礎研究所：脳科学）

草野智洋（琉球大学：ロゴセラピー）

指定討論：高宮有介（昭和大学：医学教育、緩和ケア）

ワークショップ 慈悲の瞑想とコンパッションの体験ワーク

体験のシェア&クロージング

Day 2 : 2022年12月18日 9:00-15:30

特別講話 Q&Aディスカッション/GRACEの瞑想実践

ジョアン・ハリファックス老師（Upaya禅センター僧侶、医療人類学）

逐次通訳：木蔵シャフエ君子（マインドフルネス・リーダーシップ、インスティテュート）

特別講演会「医療コミュニケーションにおけるコンパッションの実践（仮）」

講師：アンソニー・H・バック（ワシントン大学内科、緩和ケア、腫瘍学）

同時通訳：木蔵シャフエ君子

ラウンドテーブル

「GRACEやマインドフルネス&コンパッションを活かす」

井上祥明（国立病院機構別府医療センター 社会福祉士）

上原弘美（友愛医療センター看護師・ピアナース）

照喜名 通（難病支援NPO法人アンビシャス：相談員）

オープンディスカッション 日頃の実践疑問や2日間を通して感じたことを共有しよう

メインファシリテーター：

鈴木梢（東京都立駒込病院緩和ケア科 医師）

山下公子（フォスター・コンパッションラボ代表、看護師）

クロージング



